**【 中間報告書 】**

令和　　年　　月　　日

地域防災実践型共同研究（一般） 中間報告（ 課題番号： ）

　京都大学防災研究所長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［申請者（研究代表者）］

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　氏 　名　：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　 名　：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　所属機関名：

　 下記のとおり、共同研究の中間報告書を提出します。

記

課題名：

研究代表者：

所属機関名：

所内担当者名：

研究期間：令和 年 月 日　～　令和 年 月 日

研究場所：

共同研究参加者数： 名 (所外 名、所内 名)

・大学院生の参加状況： 名（修士 名、博士 名）（内数）

・大学院生の参加形態　[ 　]

令和　年度　実施状況

令和　年度　実施計画

**地域防災実践型共同研究(一般)　中間報告書の記入要領**

研究期間が２年間の研究課題については、研究代表者は初年度終了後、本様式により中間報告書を提出してください。

**１．報告書タイトル**

「地域防災実践型共同研究（一般） 中間報告」の（　　　）内に課題番号を記載してください

**２．共同研究参加者数**

**研究代表者を含めた人数**を記載して下さい。「共同研究参加者」とは、申請書に記載された「研究分担者」よりも幅広くとらえてください。具体的には、研究に参画された大学院生なども含みます。

ただし、当該共同研究のコアの部分にかかわった大学院生などとし、フィールドワークを少し手伝ったとか、資料整理を依頼したとか、関与の度合いが低い者は含みません。

「共同研究参加者」に該当するかどうかは、研究代表者のご判断にお任せします。

また提出していただいている申請書の研究組織に追加・変更等がある場合は、『**共同研究組織変更通知**』を提出してください。

**３．大学院生の参加状況**

　　共同研究者及び一時的な協力者、補助者も含めた人数を記載してください。

　　参加形態欄には、共同研究への参加状態を簡潔に記載してください。

**４．実施状況・実施計画**

各500字程度で記載してください。

なお、中間報告書の内容は、当研究所刊行物「年報」及びＷｅｂサイトに掲載させていただきます。

**５．提出期限・方法**

提出期限：　当該研究期間の**２年度目の４月末**

提出方法：　メール件名を「中間報告書(概要)○○－○○」とし提出してください。

**（Word形式のファイルでメールに添付）**【○○は課題番号】

　　　書類提出先：　宇治地区事務部 研究協力課 共同利用担当

　　　　　　　　　　e-mail: kyodohttp://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/kyodo/ato_2.gifdpri.kyoto-u.ac.jp

**６．その他**

１）問い合わせ等は、必ず課題番号により照会ください。

２）各種様式については、防災研究所ホームページをご参照ください。

（http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/collaborative/）

（問い合わせ先）京都大学 宇治地区事務部 研究協力課 共同利用担当

Tel:0774-38-3350　Fax:0774-38-3369

e-mail:kyodohttp://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/kyodo/ato_2.gifdpri.kyoto-u.ac.jp